

平成30年第2回山田町議会定例会

一般質問通告の要旨

一般質問は、6月12日(火)に順位1～5番を、13日(水)に6～7番を行う予定です。

順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	9番 阿部 吉衛	1 河川整備について	前年度、関口川上流、関谷から北っ子橋付近まで整備された。今後、北っ子橋から下流の整備はいつどのように進められるか県の計画が分かれば具体的に示せ。
		2 街灯について	(1) 復旧、復興による道路整備等が各地区で進んでいる。今現在、町民から街灯設置の要望が何カ所あるか。 また、街灯設置後、苦情等があるか。 (2) 山田町には街灯設置する際の設置基準があるようだが、その内容は。 (3) 震災後、町の事情が変わっている。設置基準を見直すことができないか。
		3 観光事業について	オランダ島の復旧については国直轄での復旧整備が可能となる「第一種特別地域」に格上げになったと聞いている。今後どのように進めていくのか詳しく示せ。
		4 湾内清掃について	自然災害等で発生する流木等が各漁港に見られる。3月定例会では5月をめどに処分するとの回答であったが、県並びに町の対応は。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
1	9 番 阿部 吉衛	5 環境について	この頃、海岸や道路、草むらの中に缶やペットボトル等が投げ捨てられているのが多く見られるようになってきている。このようなことから、ポイ捨て禁止条例等を制定することができないか。
2	6 番 木村 洋子	1 仮設店舗の退去について	(1) 5月15日付けで仮設店舗利用の全事業者に対し、退去通告書が出されたようだが、詳しい内容は。 (2) 当町は、土地整備の遅れや施工業者の不足などで再建が完了していない事業者がいる。国では「仮設店舗解体助成事業」について1年延長し来年度の予算に盛り込む予定であり、被災事業者を無理やり退去させないように関係者に話していると答えている。町では、事業者の廃業や休業を防ごうという努力を最大限行っているのかどうか問う。
		2 災害公営住宅の家賃の減免制度について	低額所得者の課題として入居6年目以後、低減措置が縮小し、11年目には通常の家賃となることが挙げられる。県では低額所得者に対し、従来から実施している家賃減免制度を適用するということだが、当町において町営の災害公営住宅にも県営と同様に減免制度が適応されるのかどうか問う。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
2	6 番 木村 洋子	3 高齢者や被災者の足の確保について	利用しやすく効率の良い路線バスの運行の見直しが望まれるが、どのように考えているのか。 以前より、上豊間根、荒川地区でも路線バスを通してほしいとの要望があった。近年、高齢者ドライバーの運転免許証の返納が増えており、公共交通に対する要望がさらに強くなっている。同地区においても、路線バスを利用できるよう関係機関に働きかけるべきではないか。 被災した他の自治体では、路線バスと患者輸送バスを連携し輸送体系の見直しを行ったり、オンデマンド（予約制）バス導入、タクシー券発行等を合わせて行っている地域がある。町は住民の足の確保を具体的にどのように考えているのか問う。
		4 子どもの国保税均等割の減免・軽減について	国保税の均等割を第3子から全額免除する自治体もあるようだが、当町においても子どもの国保税均等割の減免・軽減を行い、子育て世帯に対し支援をさらに強めるべきではないか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
3	8 番 関 清貴	1 職員の研修について	震災からの復興に向けまちづくりは進んでいるが、全国の地方自治体において少子高齢化や人口減少は避けて通ることができない大きな課題であると思う。これからは施策の乏しい、夢のない地方自治体は急激に人口減少することが予想される。 そこで住民の福祉の向上、雇用の場の確保、産業の振興等をけん引する職員の更なる資質向上を図る環境が必要と考え、次のことを伺う。 (1) 先駆的な政策に取り組んでいる自治体との人事交流等により見識を広く持つ職員の養成をできないか。 (2) 震災復興後のまちづくりの政策を提言できる職員の養成を考えているか。 (3) 地域に根ざしたコミュニティを推進することができる職員の養成に努めるべきと考えるが。
		2 商工業の振興について	本町の観光イベント鮭まつり、カキまつりが中止となった。本町の観光は宿泊施設が十分でないことから日帰り、通過型となっていたが、現在では宿泊施設も増えている。今後、滞在型観光で売り出すことを考えているか。また、山田湾や赤平金剛など、本町が誇るリアス式海岸線の景観をめぐる絆船クルーズと海の幸グルメで、外国人観光客を含めた誘客を図る考えはないか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
3	8 番 関 清貴	3 町内施設について	(1) 学校施設の応急仮設住宅撤去は入居していた方々の理解のもと進められたが、現時点でフェンスが残っているところがある。児童、学校に一日でも早く教育施設としての機能を果たすため、町では県に対し、フェンスの撤去工事を早急に行うよう強く要望したか。 (2) まちなか交流センターに指定管理者制度を導入する考えはないか。
		4 地域安全について	(1) 地域の子どもを守ることは地域、町が一丸となって取り組まなければならないと思う。新潟小2 女児殺害事件を踏まえて本町ではこのような事件を抑止するためどのような施策を考えているか。 (2) 通学路に子どもの安全を守るための設置基準による防犯灯を設置しているか。 (3) 金融機関、飲食店等が集まる町中心部に犯罪を抑止する意味でも交番の設置を県に要望してはどうか。
4	5 番 田老 賢也	1 町中心部の観光客受入れ体制について	現在、町内へ観光に来た団体客・ツアーはうみねこ商店街や新生やまだ商店街に立ち寄るが、駅周辺の町中心部には観光バスの受入れ体制が整っていない。早急に整備すべきと思うが予定は。また、柳沢地区に観光拠点を整備する話があるが、町中の商店街やカキ小屋、とっと、道の駅等との関わりを総合的に考えていかなければならない。現時点でどのように考えているか。
		2 観光へのAR・MR活用について	3月11日にテレビで放送された旧陸中山田駅のAR再現プロジェクトが好評だった。これを観光面で活用する考えはないか。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
4	5 番 田老 賢也	3 子育て支援について	宮古市が本年度から子ども・子育て基金を創設し運用しているが、山田町のような人口減少幅の大きい自治体にこそ必要な支援である。山田町も以前と比べ各種支援が整ってきているが、さらに充実させるべく、また宮古市等への人口流出を防ぐために山田町でも実施すべきと思うがどうか。
		4 地域交通について	昨年度、山田町でも地域交通体制を考えるための地域公共交通会議が開催されたが、三陸鉄道の開通まで時間がない。交通体制に関する結論を出すのはいつ頃を想定しているか。また各交通機関や町運営の患者輸送バス等を今後どのように運行していくか、現時点での考えを示せ。
5	1 1 番 菊地 光明	1 案内板について	町道長林・大浦線も整備され、鯨館の入口も整備された。鯨館も再開1年を迎えようとしている。昨年も指摘してから1年経過したが、国道の案内板の補修がそのままである。そこで何う。 国道の案内板の整備計画はどうなっているのか詳しく示せ。
		2 河川整備について	浜川目地区の防潮堤等整備は計画どおり進んでいるようだが、神倉川の整備方針が見えてこない。今後の整備方針について詳しく示せ。 それに伴い導流堤の整備計画も示せ。
		3 臨港道路について	大沢地区の保管作業施設が完成して使用しているが、そこに通じる臨港道路について、特に、旧日東捕鯨前は震災により何センチ沈下したのか。それに伴うかさ上げ復旧計画はどうか、波返し計画など詳しく示せ。
		4 防犯灯整備について	浦の浜地区から田の浜地区までの防犯灯設置計画はどうか示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
5	1 1 番 菊地 光明	5 道路整備について	町道金浜線について、震災により何センチ沈下したのか示せ。それに伴うかさ上げ計画はどうなっているのか。観光地又は避難道路としての役割はどう考えているのか。新たな避難路を造るのか詳しく示せ。
		6 側溝整備について	細浦地区の防潮堤工事も終了したが、背後地の側溝が現在も蓋のない状態であるが、何か問題があるのか、設置計画はあるのか詳しく示せ。
		7 国土保全について	細浦地区に崩落した箇所が見受けられるが、復旧方法について詳しく示せ。
		8 公有水面埋立てについて	北浜から大沢方面に向けての防潮堤工事が進んでいるが、公有水面埋立ての許可は必要ないのか詳しく示せ。必要であれば、いつ許可申請があり、いつ許可したのか詳しく示せ。
		9 体育館補修について	3月定例会においても指摘したが、健康増進センターの補修計画について詳しく示せ。
		1 0 観光拠点について	下川地区の海浜公園の復旧計画について詳しく示せ。
		1 1 工業団地について	将来的に誘致企業を呼び込むためにも現在の石峠地区の工業団地指定地を拡張する計画はあるか。 それと共に県道から団地までの道路について整備計画はあるかどうか詳しく示せ。

順位	質問者	質問事項	質 問 要 旨
6	4 番 黒沢 一成	1 織笠川水門の通行について	織笠川水門の工事が進んでいる。県の工事ではあるが、河口の防潮堤ともつながる。そこで思うのは、以前から幾度となく指摘されてきた織笠大橋に歩道がないことである。 橋の織笠側、船越側の国道には歩道があるが橋でそれが途切れている。水門とその前後の防潮堤を歩行者・自転車が通行できるようにすれば、歩道がつながり、多少遠回りではあるが、トラック等におびえながら橋を渡らずに済むようになる。 工事が完成する前に町として県に働きかけるべきと考えるがどうか。
7	7 番 尾形 英明	1 消防水利を考えた河川浚せつや防火水槽の整備について	(1) 平成 26 年の荒川地区の山火事では、ヘリコプターによる消火作業を石峠橋下流の川から取水し行った。幸い河道浚せつを行った直後だったので良かったです。その場所が台風 10 号により砂利が溜まり埋まった。今後を考えた河川の整備が必要と思うが当局の考えを問う。 (2) 先日、自宅付近の防火水槽が解体されました。昔の基準の 20 トン型のためだと思いますが、早急に今の基準の 40 トン型で別の場所に造ることを望むが、当局の見解を問う。
		2 町道の舗装復旧工事について	去年は、非常に寒く道路が凍上し、その上を工事車両等が走った影響によるひび割れや上下水道工事等で管を埋設した関係により道路が沈み損傷している。凍上災や維持補修など事業を見つけ舗装復旧を望むが、当局の見解を問う。